

# モデル部門 ラッシュリフト競技 概要

## ラッシュリフト競技課題

地まつ毛を生かし、瞼の形状に合わせたカール、デザイン性と完成度を競う

施術対象：モデル（同伴来場）

競技時間：準備 10 分+競技時間 40 分

デザイン：自由

施術箇所：上まつ毛のみ

使用ロッド形状：自由 メーカー不問

溶剤：システアミン塩酸塩配合の溶剤は使用不可（成分表記が確認できる状態で待機）

提案書：競技時間内に使用道具・デザインの経緯等を記入(競技開始前に配布)

コーティング：使用不可

# モデル規定

## 【モデル】

### モデルの手配は選手自身で手配すること

※NEEC からのご案内は致しかねますが、アイラッシュメーカーやモデルマッチングサイトなどモデル手配可能な先もございます。

遠方などでモデル手配が困難な方は、お探しの上ご利用ください。

※国内選手の相モデル（選手同士がモデルになる）や、モデルの共有（複数選手が1名のモデルに施術）は競技進行上不可

※国際選手で相モデルを希望する際はブロック調整が必要な為、開催の1ヶ月前までに要連絡

## 【複数競技への同一モデル】

モデル部門の各競技（シングル競技・ボリューム競技・ラッシュリフト競技）に出場する選手は、エントリー時に申請した場合のみモデルを同一モデル（2～3競技のモデルを同じモデル）で競技することも可能（同一モデルにラッシュリフトが含まれている場合には、ラッシュリフトが最後になります）

### ※但し、モデルのまつ毛への負担を配慮すること

競技の審査終了後から次競技が始まるまでに競技席に戻りオフ作業が可能な為、

選手は審査の時間を利用して衛生手洗いを済ませること

同一モデルの場合はブロック調整が必要な為、エントリー時に要申請。

（オフが完了するまで次競技開始は不可）

## 【モデルまつ毛】

モデルは大会当日まつ毛エクステが装着されていない状態で  
つけまつ毛・マスカラ・アイライナーを控えてご来場すること  
前回まつ毛カールをかけてから2ヶ月以上経過していること  
施術中コンタクトレンズを外す場合はケースを持参

モデルに使用する枕（タオルを折り畳んでの使用可）や、防寒用ブランケットは持参  
競技椅子の高さ調節が必要な場合、クッション持参

原則、モデルは担当競技終了後も全ての競技が終了するまで会場内にて待機

# 安全衛生

- 上まぶた : 瞼が開いていない  
下まぶた : テープ等の側端で眼瞼縁への圧力や、眼粘膜に接触していない  
薬 剤 : 薬剤が粘膜・皮膚につかない  
**※システアミン塩酸塩配合の溶剤は使用不可**  
消 毒 : 使用する道具は消毒されているか

# 競技準備

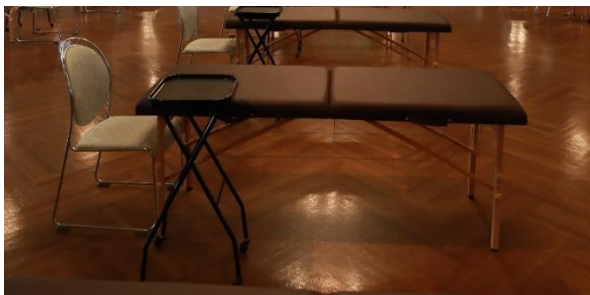
## 【競技準備時間 10 分で行う作業】

- 手指消毒
- 手指消毒後、施術道具は全てトレイの上にセッティング
- 下まつ毛の保護テープと前処理を行う(アイシャンプー可)
- ロットの選定 (ロットをまぶたに乗せる行為は競技開始から)
  - ・施術道具はトレイに乗せた状態でのみ、ベッド上のモデル頭部横に置くことは可
  - ・ライトは持ち込み可能だが、会場内のコンセントは使用不可なので各自電源を確保



## 競技開始前のトレイの位置

トレイの位置は自由とするが  
施術道具は全てトレイの上にセッティング



## 競技スペース

使用するワゴンは以下と同タイプ  
西村製作所 XG-3595N



## 競技服装(審査項目)

清潔な白衣及びマスク着用  
白衣の形は問わない  
マスクは鼻まで覆うこと  
髪は衛生的にまとめること  
爪は安全な施術が行える長さ